

【2007年(平成19年)】

11月 木島平中学生10人、引率3人がディーキルシュ市を訪問

滞在中の様子



【2007年(平成19年)】



【参加者の声】

・ホームステイ先では、それぞれの生活の仕方があり、みんなそれぞれの生活をしてきました。私たちが使わせてもらった部屋も、1人で使わせてもらったり、ホストファミリーと一緒にだったり、中には部屋にシャワールームやサウナなどが付いていた家もあったりと様々でした。

・夕食の時も、家族だけで過ごす人、仲のよい友達家族と過ごす人、友達をいっぱい呼んでパーティーを開いたりする人など、いろいろでした。

英語を勉強し始めるのは中学生からですから、家庭によってはLCD校に通っている生徒とママしか英語を話せないというところもあったようです。でも一緒に音楽を聴いたり、写真を見せ合ったりしてコミュニケーションをとることができました。

・日本の文化のことになると、英語での説明が難しかったので、2年生からいただいたパンフレットを活用し、説明してきました。

ヨーロッパでは、家の中でも靴を履いて生活していると思っていましたが、日本のように玄関で靴を脱いで、家の中では靴を履かずに生活している家庭もありびっくりしました。

・お酒が16歳から飲めたり、家事をひとりでこなしている人もいたようで、日本の同じ年代の子どもたちよりも自立するのが早いように感じられました。そのようなことからなのか、夜

【2007年(平成19年)】

遅くまで友達の家で遊んでいたりと、普段の生活から、みんな自由な感じを受けました。生活の仕方は様々でしたが、日本とは違う生活習慣や文化をみんなそれぞれに学んでいくことができました。